

体育科・保健体育科における教師教育研究



キーワード 体育授業 / 校内研修 / 授業に関する知識 / 幼小連携

どのような研究をなぜ行っているか

体育科・保健体育科の教師教育に関する研究を中心に取り組んでいます。特に、小学校の体育授業をより効果的なものにするために、校内研修を通じた体育授業に関する知識や指導に関する学びの効果とあり方について探究しています。

直近では主に以下の2つのテーマについて研究を進めています。

1) 小学校体育授業改善に対する知識構成型校内研修プログラムの効果検証(2018~2019年度科研費助成事業)

体育授業の教授に関する知識の獲得に向けて提案した知識構成型校内研修プログラムの体育授業改善に及ぼす効果を検証しました。その結果、知識に対する教師の重要性の認知が、校内研修後に授業実践を通して高まることが示唆され、小学校教師が体育授業に関する知識を新たに獲得するために、研修における理論的な学びと実践を通じた学びの双方が必要であることを明らかにしました。

また、伝達形式を用いて校内研修プログラムを実施し、収集したデータを分析した結果、校内の伝達を担う担当教師が、研修内容についての理解が十分に促すことが可能であることも示唆されました。

2) 小学校体育科の体づくり運動領域における幼小連携研修プログラムの開発(2020~現在 科研費助成事業)

小学校体育授業における幼児教育との接続を踏まえた系統的な指導実践に向けた幼小連携研修プログラムを開発しています。とりわけ体育授業を苦手とする教師の体育授業を支援するために、体づくり運動領域の指導資料を作成すること、指導支援資料の活用を位置づけた研修プログラムのプロトタイプの開発に取り組んでいます。

研究成果をどのように活用し、どのような貢献ができるか

これらの研究から得られた成果は、各学校で実施される校内研修会や授業研究、教育委員会等が主催する体育科に関する研修会・研究会の改善に繋げることができます。そのため、例えば小学校の校内研修会や教育委員会の体育科に関する研修会において授業実践に結びつく研修を担当する機会をいただいています。

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

研修指導助言等：大阪市立本田小学校校内研修(2022年度)、奈良県小学校体育研究会研究授業(2022年度)、茨木市教育委員会「元気力向上担当者会」講演(2021年度)、草津市小・中学校体力向上プロジェクト推進会議委員(2015年~2018年)、京田辺市(幼稚園教育研究会・保育所職員研修・幼保合同研修会)研修会講師 等

宮尾夏姫・大友智(2023)小学校教師の体育授業に関する知識に対する理解を促す校内研修プログラムの効果検証：知識についての理解自己評価を用いて。京都滋賀体育学研究。39：印刷中。

宮尾夏姫・大友智(2022)小学校教師の属性が体育授業に関する知識の理解に対する自己評価に及ぼす影響：特に、教職年数、体育主任経験、体育部所属経験、及び性別の観点から。体育科教育学研究。38(2)：27-44。

宮尾夏姫・大友智・吉井健人・深田直宏・築田尚晃(2021)小学校高学年の体づくり運動領域における知識及び運動の指導が児童の課題解決に与える効果の検討 -第5学年の持久走単元を対象として-。体操研究。15：50-65。